

結いの心

地域みんなで結ぶ大きな絆

令和4年8月号

木城町自治公民館連絡協議会

自治公民館活性化支援員 大津 新

秋・台風シーズンに向けて

3年ぶりに「木城町盆踊り大会」が開催され、久しぶりに町民交流の場ができ、賑わいが見られました。すでに稲刈りが終わった田んぼも多く見られ、秋に向けての活動が進んでいます。今年は、日中の暑さが例年になく厳しく、農家の方に話をお聞きすると、朝夕しか農作業ができないくらい暑さだったとのこと。まだまだ日中の暑さが続くと思いますので、お体に十分ご注意くださいと思います。

さて、秋に向けて注意しなければならないことに、台風等による風水害があります。以前、宮崎県は、「台風銀座」と呼ばれるほど、台風が襲来し、様々な被害を受けていました。しかし現在は？**8月上旬の東北・北陸地方の風水害に見られるように、「想定外」と言われるぐらい、どこでどのような被害が発生するかが予想できにくくなってきています。**今のうちから**「自助」自分・家族はどのように行動するのかを考えるとともに、いざという時、「共助」地域でどう対応するか**ということも考えておく必要があると思います。



東北、北陸大雨続く

17河川氾濫 避難指示54万人

【東京10日午後】東北、北陸地方で大雨が続き、17河川が氾濫し、避難指示が54万人に上った。国土交通省によると、10日午後、東北地方の北上川、北陸地方の神通川、利根川、荒川などで氾濫が相次ぎ、避難指示が54万人に上った。また、山形県で土砂崩れが相次ぎ、死者も出ている。国土交通省は、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。また、東北地方では、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。また、東北地方では、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。



宮日新聞
8月5日



【宮崎県】10日午後、宮崎県で大雨が続き、17河川が氾濫し、避難指示が54万人に上った。国土交通省によると、10日午後、東北地方の北上川、北陸地方の神通川、利根川、荒川などで氾濫が相次ぎ、避難指示が54万人に上った。また、山形県で土砂崩れが相次ぎ、死者も出ている。国土交通省は、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。また、東北地方では、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。また、東北地方では、大雨による土砂崩れや河川の氾濫に警戒を呼び、避難指示を出している。

秋・台風シーズンに向けての準備を進めていきましょう！

木城町自治公民館ホームページ更新中！

ほぼ毎日「木城町自治公民館ホームページ」を更新しています。

<http://www.town.kijo.lg.jp/kouminkan/kouminkan.html>

各自治公民館の取組紹介や「自治公民館だより『結いの心』」、「木城の風景・今日の言葉」など、木城町自治公民館に関する情報を積極的に発信させていただいております。ぜひご覧ください！

また、町外にお住まいの木城町出身の皆様にもご紹介いただくと幸いです。（木城町内の風景をご覧ください。）

※各自治公民館の活動がありましたら取材させていただきますので、教育課（32-2369）にご連絡ください。



木城町ジュニア・リーダー活動から

8月8日(月)木城町ジュニア・リーダー活動で「私たちにできること『こどもミライ会議!』」が行われました。この会議では、木城町社会福祉協議会福祉活動専門員の成合進也さんを講師にお迎えし、福祉の視点から木城に暮らす住民一人ひとりの「**心**だんのくらしをしあわせにするために・・・」木城町に暮らす私たちにできることを考えることを通して、木城町に暮らす**地域人**として木城町の**しあわせなミライ**についてまとめるとともに、それを**カタチにする**ために必要な**アクションプラン**を作成することを目標としての取組でした。その中で、地域の方々に直接インタビューしてご意見(○良いこと●困ること☆改善したいこと★危険箇所など)をいただきました。(以下一部抜粋)



30代男性

- 景色がきれい
- 医療機関が少ない
- ☆一人ひとり考える必要がある

60代男性

- 子供達がのびのびしている
- ★小丸川が氾濫した時などは心配
- ☆車通りが増えた所の街灯

50代女性

- 中之又、川原、えほんの郷
- 自分が動けなくなったら・・・心配

80代男性

- 自然が豊か
- 人が増えてほしい
- ☆飲食店が少ない
- ★小丸川の堤防が決壊したら

地域の方々の意見をたくさん聞き取って、よくまとめられていますね!
恵利教育長

70代女性

- 自然豊か、居場所がある
- 人口が減っている
- ☆町の良さをアピールしてほしい

40代男性

- 地域の人たちとの距離が近い
- 山間部でデイサービスが遠い
- ★土砂崩れ、小丸川の氾濫

60代女性

- 緑が豊か
- 運転ができなくなったら・・・どうしよう
- ★土砂崩れ

50代女性

- 自然いっぱい
- ☆日中一人になる高齢者への支援
- ★用水路が多いが柵がない

様々なご意見を基にアクションプランがまとめられました。これからの木城町の未来を担う子供達に期待しながら、木城町の今を充実させていきましょう!

各地区での活動 (取材・情報提供分のみ)

1 ラジオ体操：夏休み期間中

ホームページですでに紹介しておりますが、向河原・立山住宅子供会、中川原子供会と合同で朝のラジオ体操が実施されています。早起き生活習慣の持続と健康面への意識喚起など、夏休み期間中の子供達の成長を地域で見守るすばらしい取組だと思えます。



2 大池周辺草刈り作業

28日(日)先月24日に続き、オニバス隊、岩瀬公民館、第1分団第4部消防団合同で、大池周辺の除草作業が行われました。残暑の中での作業、お疲れさまでした。これからの花咲く時期が楽しみです!



※8月7日(日)には、各地区での清掃活動が行われました。朝から暑い日でしたが、多くの方々のご協力で、地域の生活環境が整備されました。お疲れさまでした。ありがとうございました。